



イノスマンスリー

INOS Monthly

知って得する！ 住まいの場所別お手入れ法

No.4

浴槽

* 浴槽は入浴直後の手入れが最適

浴槽は、お湯が冷めると汚れが固まって浴槽の縁や水位線にこびりつきます。そこで入浴直後のお湯を抜いている間の温かいうちにスポンジやブラシで汚れを落としてしまうのがコツ。あとはシャワーの湯で流します。少しの汚れなら、固形石けんやボディソープをスポンジにつけてこすり、シャワーで洗い流せばOK。

* 週に1度はていねいな掃除を

週に1度は浴槽全体の掃除を。湯アカ部分を中心に浴室用洗剤をかけ、少しおいてからスポンジで汚れを落とし、シャワーの湯をかけて洗い流します。浴槽とタイルの境目は汚れがたまる所なので、古歯ブラシでよく汚れをかき出します。あとは乾いたタオルで全体をカラ拭きして仕上げます。浴槽の蓋は、凸凹の隅の汚れもていねいに落とし、水気を拭き取って陰干しします。チェーンや金具まわりは古歯ブラシに練り歯磨きをつけてこすると、細部の汚れも取れてピカピカに。

* しつこい汚れはこの方法で

浴槽の縁やしつこい汚れは、浴室用洗剤を含ませたティッシュペーパーで湿布し、10分くらいおいて汚れを浮かせてからスポンジでこすります。それでも落ちないときは、台所用クリームクレンザーで汚れ部分をこすります。やわらかいポリ素材の浴槽にはシャンプーを少し加えると滑りがよくなり傷つきにくくなります。

【ワンポイント】ホーロー浴槽の傷を放っておくとサビが出る。傷が小さいうちに透明マニキュアを塗って固めておく。表面の黒ずみは目の細かいサンドペーパーでこする。プラスチック製の浴槽の黒ずんだ傷は薄めの漂白剤をスポンジにつけて、水洗いする。ステンレス製の浴槽のサビは、カミソリの刃やヘアピンのもらいサビ。浴室用洗剤をスポンジにつけてこする。漂白剤は不可。



浴室

* こまめに掃除し、換気に心がける

入浴後は必ず浴槽に蓋をし、洗面器やイスをサッと洗い、壁や床にシャワーで水をかけてから乾いたタオルで水滴を拭き取っておきます。もちろん換気扇を回したり、戸や窓を開けて湿気を逃し風通しをよくすることも忘れずに。

* 壁や床の手入れは浴室用洗剤で定期的に

浴室の壁や床は、まず残り湯やシャワーの湯を壁や床全体にかけます。次に浴室用洗剤をスプレーするか直接つけ、5～10分したら、壁はスポンジ、床はタイルブラシでこすり洗います。プラスチック製の壁や床はやわらかめのブラシかスポンジで。汚れが落ちたらシャワーでよく洗い流し、乾いた雑巾で水気を拭き取ります。

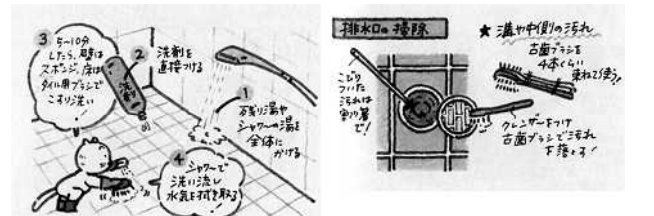
【ワンポイント】重曹のアルカリ成分が湯アカの汚れを分解。床に適量をまいてブラシやスポンジで磨き、水で洗い流せばOK。洗浄力は洗剤より弱い、水に溶けやすく洗い流せる。

* タイルの目地の黒ずみやカビの取り方

タイルの目地は、黒ずんできたら古歯ブラシに浴室用洗剤やクリームクレンザーをつけてこすります。取れないときは、塩素系漂白剤やカビ取り専用の洗浄剤を使います。カビを防ぐには、半年に1度程度、壁や床に消毒用エタノールをスプレーしておきます。天井には防カビ剤入りの塗料を塗っておけば安心です。

* 排水口は蓋をはずして中まで念入りに

蓋や目皿など、はずせる部分は取りはずして掃除。粉末クレンザーかクリームクレンザーを使い、タワシ、古歯ブラシなどで汚れを落とし水洗いします。溝や中側は古歯ブラシを4～5本束ねて使うとラクです。こびりついた汚れは割り箸でこそぎ落とします。排水不良やニオイが気になるときは、月に1～2度パイプ用洗剤を使うとスッキリ。



『住まいのお手入れハンドブック』（PHP研究所）より

『住まいのお手入れハンドブック』発・お役立ち情報、次号もお楽しみ

全国に広がる家づくりネットワーク

INOS

イノスグループ



株式会社 田中工務店

本

社 京都府舞鶴市倉谷1016番地

〒624-0906 TEL0773(75)2227(代)

FAX0773(77)1667

☎ 0120-185-750